

MH17 を反政府軍領内から撃つことは無理、西側が調査団 に圧力——ロシア航空局

【訳者注】この惨事（2014/7/17）から一周忌を迎え、ロシアでは RT だけでも数本の記事を載せていて、これはその一つである。この盛んな報道だけでもロシアに自信のあることがわかる。これを読むと、我々がいかに卑劣な悪の世界に住んでいるかがわかる。報道されないからわからないと言っている時ではない。これが、我々アメリカにつく側の許している世界である。米 TV 番組のホスト、アレックス・ジョーンズが腹を立て、顔を真っ赤にして、テレビ画面で泣き出すシーンがあるが、これがまともな人間の反応であろう。

昨年、この事件の直後、ウクライナ反政府軍の一人が、残骸の中から縫いぐるみを見つけ、高く掲げている写真を、「分捕り品を見せて喜んでいる」と説明したニュースを見た人があるかもしれない。冒頭のビデオでわかるように、彼はこの後で縫いぐるみを下に置き、帽子を脱いで十字を切っている。プロパガンダというものが、いかに馬鹿げて悪辣であるかの一例である。

July 16, 2015

RT (Russia Today)

<http://www.rt.com/news/310057-malaysian-flight-mh17-investigators/>

マレーシア航空機 MH17 を、東部ウクライナの反政府軍の支配する地域から、地对空ミサイルによって撃ち落とすことはできないはずだ、とロシア連邦航空運輸局は言明し、西側が自分の望む結論を引き出すために、調査団に圧力をかけていると付け加えた。

「もし西側政府が主張するように、ミサイルが（反政府軍の支配する）Snezhnoe 地域から発射されたものなら、ロストフ - オン - ドン（ドネツク地区に隣接するロシアの地域）にあるレーダー・ステーションが発見したはずだ、とあらゆる技術者や専門家が言っている」と、ロシアの連邦航空運輸局副局長 Oleg Storchevoy は、木曜日の MH17 調査に関するブリーフィングで話した。

彼はまた、もしマレーシア航空機を狙ったミサイルが、その当時キエフ軍の支配していた Zaroshchenskoe の町から発射されたとすれば、「このレーダーは、ミサイルの発射も、飛

行機に向かうその動きも記録しなかつただろう」という、専門家たちの見解を付け加えた。



RT : 「ロシアの調査団が MH17 の主要な目撃者の身元氏名を明らかにする」

<http://t.co/HEQuwgdTgF>

ストルチェヴォイによれば、ロシア航空運輸局は、空対空、もしくは地対空ミサイルによる飛行機の撃墜を指し示す証拠は、「明らかで、存在している」と信じている。

この悲劇に関する最終報告を準備している調査団は、マレーシア機の撃墜が空対空ミサイルによるものだというヴァージョンをも調べてみるべきだ、と彼は言った。

ストルチェヴォイは更に、「MH17 機の墜落の瞬間に、上空に軍用機が見えたと言っている多くの目撃者の証言が、記録として残っている」と言った。

7月初めに、ロシアの航空専門家たちは独自の調査結果を発表し、MH17 機はおそらく空対空ミサイルによって撃墜されたものだが、ロシア製のミサイルではない、と言ったと念を押した。

関連記事 : 「イスラエル製の空対空ミサイルが MH17 を撃墜した可能性——報告」

<http://www.rt.com/news/310039-mh17-israeli-missile-version/>

空対空ミサイルのヴァージョンを優先させるべきだと、ロシア調査委員会は考えている。



RT:「MH17は、ロシア製でない空対空ミサイルによって撃墜された強い可能性あり——調査委員会」 <http://t.co/UaVElq8qnz>

このロシア連邦航空運輸局副局長はまた、ロシアの軍需生産業 **Almaz-Antey** 社の出した結論についてコメントした。彼らの結論は、もしこの飛行機が地対空ミサイルによって撃墜されたとすれば、それは **Buk-M1** ミサイル装置によるものだ。しかし彼らは同時に、空対空ミサイルというヴァリエントもまた可能だと付け加えた。

「我々は国際調査団に対し、**Almaz-Antey** 社による報告のすべてを提出しました」と、ストルチェヴォイは言い、この製造業者の調査は「この航空機が **Buk M1** ミサイルによって撃ち落とされたことを確認することでなく、この悲劇の別のヴァージョンがあり得る」ということだと付け加えた。

「この航空機撃墜の別のヴァリエントは拒絶されてはいません」と彼は付け加えた。



RT: 「MH17 は、1999 年以来ロシアが使っていない、古い Buk-M1 によって撃墜されたようだ」 <http://t.co/xFZiG75xK>

ロシアは MH17 撃墜についてデータを公表した唯一の国

ロシアは、なぜウクライナとアメリカが、マレーシア航空機撃墜についてデータを発表しなかったのかを問題にしている、とストルチェヴォイは言い、ロシアはこの悲劇についてデータを公表した最初で唯一の国だと言い添えた。

ロシア国防省は、この事件から数日後にブリーフィングを行い、この惨事に関する自国の衛星データをすべて提出した。

関連記事 : 「ウクライナの Su-25 戦闘機が、撃墜直前に MH17 の至近距離に発見されている」 <http://www.rt.com/news/174412-malaysia-plane-russia-ukraine/>

ロシアは、ロストフのレーダーの記録を含め、「我々に求められたすべてのデータ」を国際調査団に送っている。他のどんな国も、マレーシア機撃墜について持っているデータを公表したことがない、とストルチェヴォイは言った。

「ウクライナから提出された記録書類は何もありません——撃墜の当日の軍のやり取りについて、軍の航空スケジュール、地対空ミサイルがどうして使用できたか、その費用についての報告、アメリカからの衛星写真など、何も提出されていません。」

のみならず、ロシアの専門家は、モスクワの度重なる提案と彼らの持つ経験にもかかわらず、

マレーシア・ボーイング機の悲劇の国際的調査への参加を、求められなかった——とストルチェヴォイは念を押した。

「このような調査についての、ロシアのいろんな組織や専門家・技術者は、この事件の調査から締め出されています——有能な専門家や、込み入ったテストを行うために必要な装備を提供して協力しようという、ロシア側からの繰り返された申し出にもかかわらず。」

ロシアの連邦航空運輸局は、MH17 報告のいくつかに疑義あり

ロシア連邦航空運輸局は、オランダの調査団による報告に対して、いくつかのクレームをつけようとしている、ストルチェヴォイは言った。

「私は、現在の調査が、最終的報告として公的に発表された後でのみ、公言できるコメントを持っています。」

ロシア連邦航空運輸局は「この報告文書に対して言うべき多くのことがあり、その論点のいくつかについては真っ向から対立している」と彼は付け加えた。

「しかし現在のところは、私は国際的規範とルールに従っています。」

オランダの「安全委員会」は、2014年9月に予備報告を発表し、2015年10月に、この悲劇の全体的報告をする予定になっている。

関連記事：「MH17 は外からの破壊行為によって空中で破壊された——オランダ予備報告」
<http://www.rt.com/news/186256-malaysia-airlines-probe-report/>

“西側は MH17 調査団に故意の圧力をかけている”

オランダの専門家報告の公的な発表より前に、MH17 悲劇の調査についてなされる、さまざまなコメントや情報リークは、国際調査委員会に対する故意の圧力にすぎない、とストルチェヴォイは言っている。

「公的な調査の結果を待つことなく、この悲劇の直後に電光石火のごとく、ジャーナリストや西側の政治家は、偏見に満ちた報道材料を発表し始めましたが、これはほとんど社会メディアからの情報に基づくもので、この事件の原因についても、誰が犯人かについても、確信的な言い方で断定していました。」

これは、国際的な礼儀ある航空界の慣例に反するもので、「必要とする結論を得るための、調査委員会に対する故意のプレッシャー」とみなすべきだ、と彼は言う。

ストルチェヴォイは、ロシアへのアメリカ大使 John Tefft を例に引いて、この大使は「モスコフスキー・コムソモレツ」紙へのインタビューで、この悲劇の背景に誰がいるかアメリカは「ちゃんと知っている」と述べた。<http://www.mk.ru/politics/2015/07/08/posol-ssha-dzhon-tefft-to-chto-proiskhodit-na-ukraine-uzhasno.html>

「こういう（テフトのような）立場を建設的と呼ぶことは難しく、このような高位の政治家にふさわしいものではない」とストルチェヴォイは言った。



RT：「米高官は、ウクライナ反乱軍が MH17 撃墜の背後にあると言い、オランダ・チームは確証不能とする」<http://t.co/XhAPXINuJn>

CNN もまた水曜日、ある報告を放映し、この事件についてのオランダ報告に詳しいと称する 2 人の氏名不詳の米高官の見解だとして、この航空機は東ウクライナの反乱軍によって撃墜されたものと言った。

しかし、オランダの安全委員会の報道担当者 Sara Vernooij は、RT に対し、調査団はこの情報を「確認することはできない」と言った。

マレーシア航空旅客機 MH17 便は、2014 年 7 月 17 日、アムステルダムからクアラルンプールへ向かう途中、東部ウクライナのドネツク地区で撃墜され、298 人の搭乗者が死んだ。オランダの安全委員会は、この撃墜の原因について国際調査団を率いているが、それは、この飛行機の旅客のかなりの多数がオランダ人で、飛行機自体はアムステルダムから飛び立ったからである。